

令和2年度基金の積立状況等の公表

市町村名	おいらせ町
------	-------

1. 基金残高の変動状況(総括)

(単位:千円、%)

区 分	令和2年度末	令和元年度末	増減額	増減率
基金総額	4,622,423	4,597,342	25,081	0.5
財政調整基金	1,406,617	1,400,819	5,798	0.4
減債基金	708,419	708,264	155	0.0
特定目的基金	2,507,387	2,488,259	19,128	0.8

2. 財政調整基金について

(1) 増減理由(積立て又は取崩しの理由)			
1	新型コロナウイルス感染症により事業費が抑制され、取崩額よりも積立額が上回ったため。		
2	地方消費税(社会保障財源)交付金の増。		
3			
(2) 基金積立ての方策(財源等)			
1	歳出の不用額		
2	予算見込みを上回った税収		
(3) 今後の増減見込み			
	増加見込み	中長期(3~10年)	減少見込み
(4) その他特記事項等			
財政健全化の目標として、概ね10億円の残高は確保することとしている。			

3. 減債基金について

(1) 基金積立ての方策(財源等)			
1	その他(基金運用利子収入)		
2			
(2) 今後の増減見込み			
	現状維持	中長期(3~10年)	現状維持
(3) その他特記事項等			

4. 特定目的基金について

(1) 基金残高の変動状況

(単位:千円、%)

区 分	令和2年度末	令和元年度末	増減額	増減率
1 まちづくり推進基金	50,000	50,000	0	0.0
2 地域福祉基金	227,214	232,384	▲ 5,170	▲ 2.2
3 ふるさと水と土保全対策基金	309	609	▲ 300	▲ 49.3
4 森林環境整備基金積立金	3,810	1,835	1,975	107.6
5 病院健全化基金	1,432	1,432	0	0.0
6 地域振興基金	1,230,779	1,230,000	779	0.1
7 まちづくり活動支援事業基金	58,569	58,563	6	0.0
8 ふるさと応援寄附基金	54,727	40,326	14,401	35.7
9 地域雇用創出推進基金	15,433	15,791	▲ 358	▲ 2.3
10 学校施設耐震化基金	2,998	3,598	▲ 600	▲ 16.7
11 東日本大震災復興推進基金	36,947	43,085	▲ 6,138	▲ 14.2
12 東日本大震災復興交付金基金	0	3,950	▲ 3,950	皆減
13 公共施設整備基金	825,169	806,686	18,483	2.3
14				
15				
合 計	2,507,387	2,488,259	19,128	0.8

(2)基金の使途等

区分	基金の使途※1			基金積立ての方策※2			増減見込み※3		その他 特記事項等
	1	2	3	1	2	⑥の内容	短期	中長期	
1 まちづくり推進基金	⑯	—	—	⑥	—	積立見込無し	③	③	
2 地域福祉基金	⑥	—	—	⑥	—	積立見込無し	②	②	
3 ふるさと水と土保全対策基金	⑮	—	—	⑥	—	財産運用収入	②	②	基金利子
4 森林環境整備基金積立金	⑮	—	—	⑥	—	譲与税	④	④	
5 病院健全化基金	⑳	—	—	⑥	—	財産運用収入	③	③	基金利子
6 地域振興基金	③	⑯	—	⑥	—	財産運用収入	③	③	財産運用収入及び基金利子
7 まちづくり活動支援事業基金	⑯	—	—	⑥	—	財産運用収入	②	②	基金利子
8 ふるさと応援寄附基金	④	⑬	⑯	⑥	—	寄附金	③	③	
9 地域雇用創出推進基金	⑳	—	—	⑥	—	財産運用収入	②	②	基金利子
10 学校施設耐震化基金	①	—	—	⑥	—	積立見込無し	②	②	
11 東日本大震災復興推進基金	⑳	—	—	⑥	—	財産運用収入	②	②	基金利子
12 東日本大震災復興交付金基金	⑳	—	—	⑥	—	積立見込無し	②	②	交付金終了に伴い基金廃止
13 公共施設整備基金	⑰	⑱	—	④	⑥	県補助金等	③	②	県補助金、財産運用収入、基金利子
14									
15									

<各項目の番号の説明>

※1 基金の使途
① 防災対策
② 災害対応
③ 地方創生
④ 人材育成
⑤ 子育て・少子化対策
⑥ 高齢化対策
⑦ 障害者施策
⑧ 教育振興
⑨ 文化振興
⑩ 国際交流
⑪ スポーツ振興
⑫ 大規模イベント
⑬ 環境保全
⑭ 商工業振興
⑮ 農林水産業振興
⑯ まちづくり推進
⑰ 庁舎以外の公共施設等の整備
⑱ 庁舎整備
⑲ 退職手当対策
⑳ その他の財政需要等に備えるためのもの

※2 基金積立ての方策(財源等)
① 税込如何にかかわらず、行革、経費節減等により 捻出した額
② 予算見込みを上回った税込
③ 予算見込みを上回った税込以外の収入
④ 歳出の不用額
⑤ 国費関連分の増に対応
⑥ その他(具体的に記入)

※3 今後の増減見込み
① 増加見込み
② 減少見込み
③ 現状維持
④ わからない